

ステート・ストリート新興国債券  
インデックス・オープン

追加型投信／海外／債券／インデックス型

第4期末(2020年4月15日)	
基準価額	10,155円
純資産総額	1,845百万円
第4期 (2019年4月16日～2020年4月15日)	
騰落率(分配金再投資後)	△8.8%
分配金合計	0円

第4期運用報告書

(決算日 2020年4月15日)

作成対象期間(2019年4月16日～2020年4月15日)

交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧およびダウンロードいただけます。

なお、運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせ下さい。

閲覧方法：下記照会先ホームページから公募投資信託を選択、該当ファンド名称を選択し、右上の「運用報告書(全体版)」を選択

<ファンドに関する照会先>

営業部

電話番号 03(4530)7333

お問い合わせ時間(営業日) 9:00～17:00

ホームページアドレス [www.ssga.com/jp](http://www.ssga.com/jp)

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社  
〒105-6325 東京都港区虎ノ門一丁目23番1号 虎ノ門ヒルズ森タワー25階

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申しあげます。

この度、「ステート・ストリート新興国債券インデックス・オープン」は、2020年4月15日に第4期の決算を行いましたので、運用状況をご報告させていただきます。

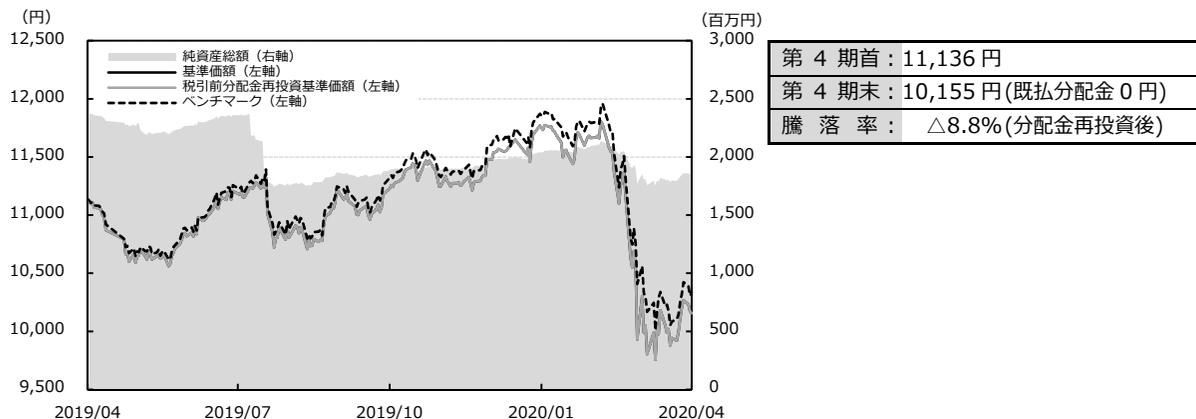
当ファンドは外国投資信託「SPDR(スパイダー) ブルームバーグ バークレイズ新興国債券 UCITS ETF(正式名称: SPDR<sup>®</sup> Bloomberg Barclays Emerging Markets Local Bond UCITS ETF)」受益証券を主たる投資対象とし、外国投資信託の組入比率を高位に保つことで中長期的にブルームバーグ・バークレイズ・エマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・リキッド・ガバメント・インデックス(正式名称: Bloomberg Barclays EM Local Currency Liquid Government Index)(円ベース)に連動する投資成果の獲得を目指して運用を行いました。

今後とも、ご愛顧のほどよろしくお願い申しあげます。

## ● 運用経過の説明

### 基準価額等の推移

作成対象期間(2019年4月16日～2020年4月15日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドのベンチマークは、ブルームバーグ・パークレイズ・エマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・リキッド・ガバメント・インデックス(円ベース)※で、前期末の基準価額にあわせて委託会社が独自に円換算して指数化したものです。

※ ブルームバーグ・パークレイズの各指数における、ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。パークレイズは、ライセンスに基づき使用されているパークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・パークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

### 基準価額の主な変動要因

上昇要因	新興国債券の高利回りに起因するインカムが安定的な収益源としてプラスに寄与しました。
下落要因	日本円に対して新興国通貨が軟化したことによる為替効果がマイナスに寄与しました。

## 1 万口(元本 10,000 円)当たりの費用明細

項 目	当 期 (2019年4月16日~2020年4月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	11,071円	-	期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬	15円	0.132%	(a)信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 消費税は報告日の税率を採用しています。
(投信会社)	( 10)	(0.088)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	( 1)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 4)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.017	(b)売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数
(株 式)	( 2)	(0.017)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	3	0.029	(c)その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 2)	(0.017)	・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 1)	(0.011)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	( 0)	(0.001)	・ その他は、LEI 支払手数料及び金銭信託手数料
合 計	20円	0.178%	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます)を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、各項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入しています。

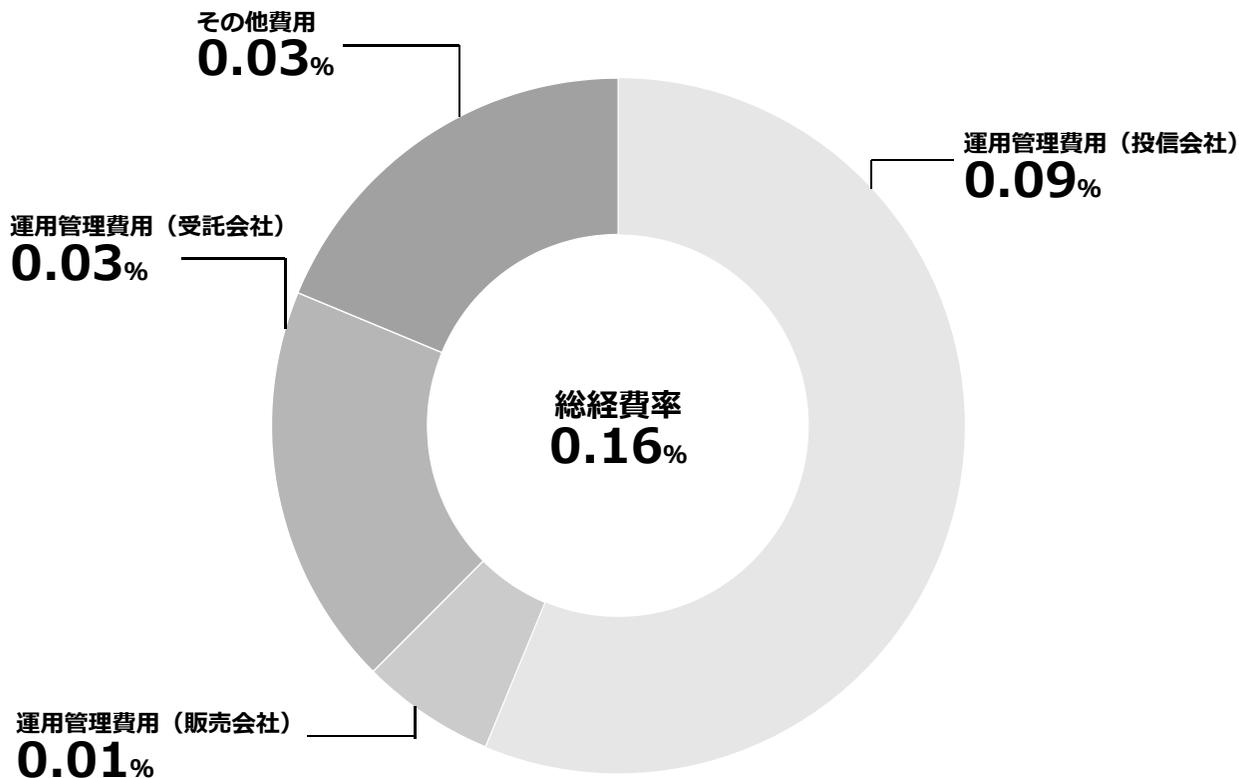
(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)は0.16%です。**



(注1) 費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

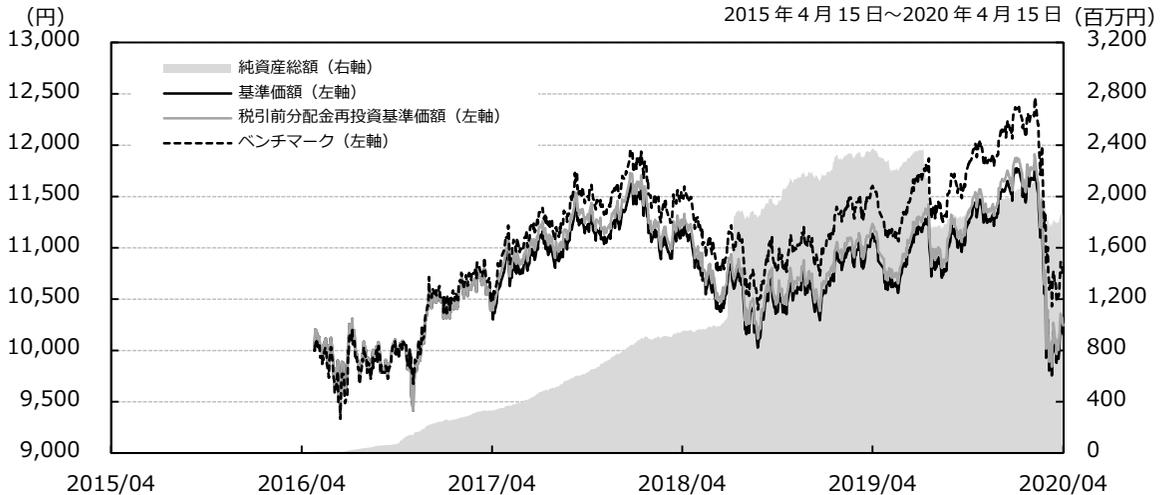
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 費用はマザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 当ファンドのベンチマークは、ブルームバーグ・バークレイズ・エマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・リキッド・ガバメント・インデックス(円ベース)※で、設定時の値が基準価額と同一となるよう委託会社が独自に円換算して指数化したものです。

※ ブルームバーグ・バークレイズの各指数における、ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

決算日	2016年5月9日 (設定時)	2017年4月17日	2018年4月16日	2019年4月15日	2020年4月15日
基準価額(円)	10,000	10,302	11,177	11,136	10,155
期間分配金合計(税込み)	—	90	0	0	0
騰落率(%)	—	3.9	8.5	△0.4	△8.8
ベンチマーク騰落率(%)	—	4.8	10.1	0.6	△7.2
純資産総額(百万円)	9	329	950	2,377	1,845

(注) 純資産総額の単位未満は切り捨てています。

## 投資環境

### 【世界国債市場】

当期の米国国債市場は、世界経済は比較的底堅く推移していましたが、米中貿易摩擦を巡る懸念を背景に債券利回りが低下する展開となりました。2020年入り後、新型コロナウイルスを巡る懸念や米連邦準備制度理事会(FRB)が3月に計1.50%の利下げを決定したことを背景に、債券利回りが急低下しました。前期末2019年4月15日(現地4月12日)に2.57%だった米国10年債利回りは、当期末4月15日(現地4月14日)には0.75%へと1.82%低下しました。日本国債市場では、強固な金融政策により金利の動きが抑制されていることを背景に、前期末2019年4月15日に-0.03%だった日本10年債利回りは、当期末4月15日には0.01%へと0.04%上昇しました。新興国債券市場では、新型コロナウイルスを巡る懸念から2020年入り後、利回りが上昇しましたが、それまでの底堅い世界経済を背景に前期末2019年4月15日(現地4月12日)に5.56%だった新興国債券利回りは、当期末4月15日(現地4月14日)には4.22%へと1.34%低下しました。

このような環境下で円ベースの新興国債券は大幅な下落となりました。2020年入り後、新型コロナウイルスを巡る懸念を背景に安全資産としての米ドルや円の需要が高まり、新興国通貨が大幅に下落しました。引き続き、新型コロナウイルスを巡る状況は不透明であり、収束に向けた先進各国の政府や中央銀行による対策を見極める展開になることが予想されます。

### 【為替市況】

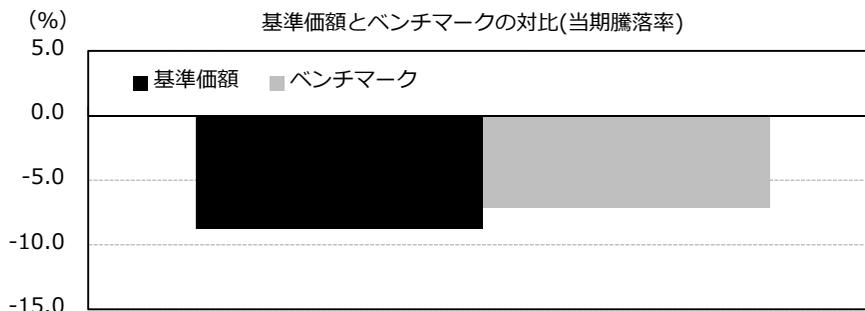
ドル・円レートは、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスを巡る懸念を背景に円高が進行しました。但し、日銀が緩和的な金融政策を実施していることなどを背景に、2009年の世界金融危機の様な過度な円高には至っていません。前期末2019年4月15日に112円台だった為替レートは、当期末4月15日には107円台で取引を終えました。

## 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンド	当ファンドは「SPDRブルームバーグ バークレイズ新興国債券UCITS ETF」受益証券の組入比率を高位に保つことで中長期的にブルームバーグ・バークレイズ・エマーシング・マーケット・ローカル・カレンシー・リキッド・ガバメント・インデックス(円ベース)の動きに連動する投資成果の獲得を目指して運用を行いました。また、主として国債を中心に日本の短期公社債等に投資を行い、安定した投資成果の獲得を目指す親投資信託「短期国債マザーファンド」受益証券にも投資を行いました。
SPDR ブルームバーグ バークレイズ 新興国債券 UCITS ETF	当ETFは、新興国の現地通貨建て固定利付ソブリン債券の動きに連動するブルームバーグ・バークレイズ・エマーシング・マーケット・ローカル・カレンシー・リキッド・ガバメント・インデックスの価格と利回りに、経費控除前で、おおむね連動する投資成果を上げることが目標とする外国投資信託です。実質的に新興国の現地通貨建て固定利付ソブリン債券へ幅広く分散投資することにより、中長期的にブルームバーグ・バークレイズ・エマーシング・マーケット・ローカル・カレンシー・リキッド・ガバメント・インデックスに連動する投資成果の獲得を目指して運用を行いました。
短期国債マザーファンド	当マザーファンドは、主として国債を中心に日本の短期公社債等に投資を行い、安定した投資成果の獲得をめざして運用を行いました。なお、当マザーファンドの組入銘柄につきましては、8月、12月、2020年1月、2月に円キャッシュよりも高い利回りをもつ短期国債を購入しましたが、保有していた国債が償還を迎えた後は円キャッシュよりも高い利回りをもつ短期国債の購入が極めて困難である状況が続いております。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は-8.8%となり、ベンチマークの騰落率(-7.2%)を1.6%下回りました。主な投資対象である外国投資信託の信託管理報酬等を含む実質的な信託報酬の影響など不可避的な要因が騰落率劣後の背景です。



第4期

## 分配金

当期の収益分配金は基準価額の水準、市況動向などを勘案した結果、見送りとしております。また、収益分配に充てず信託財産に留保した収益は、特に制限を設けず、元本部分と同様の運用を行う方針です。

### ■ 分配原資の内訳 (1万口当たり・税込み)

項 目	第 4 期 (2019年4月16日～ 2020年4月15日)
当期分配金	- 円
(対基準価額比率)	- %
当期の収益	- 円
当期の収益以外	- 円
翌期繰越分配対象額	1,744 円

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

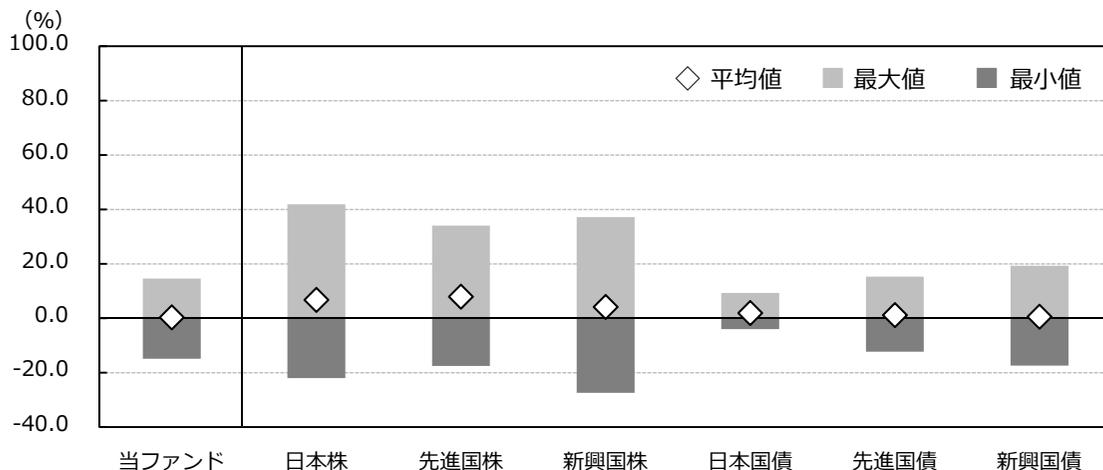
## ● 今後の運用方針

今後も引き続き、外国投資信託「SPDRブルームバーグ バークレイズ新興国債券UCITS ETF」を通じて、実質的に新興国の現地通貨建て固定利付ソブリン債券へ幅広く分散投資することにより、中長期的にブルームバーグ・バークレイズ・エマージング・マーケッツ・ローカル・カレンシー・リキッド・ガバメント・インデックス(円ベース)に連動する投資成果の獲得を目指します。

● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	無期限	
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>主として外国投資信託「SPDR(スパイダー)ブルームバーグ パークレイズ新興国債券 UCITS ETF<sup>※1</sup>」 受益証券への投資を通じて、実質的に新興国の現地通貨建て固定利付ソブリン債券へ幅広く分散投資することにより、中長期的にブルームバーグ・パークレイズ・エマーシング・マーケット・ローカル・カレンシー・リキッド・ガバメント・インデックス<sup>※2</sup>(円ベース)に連動する投資成果の獲得を目指して運用を行うことを基本とします。</li> <li>外国投資信託の組入比率は原則として高位を維持し、短期国債マザーファンド受益証券の組入れも行います。</li> <li>外貨建資産および外国投資信託組入れに伴う実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> </ul> <p>※1 正式名称：SPDR<sup>®</sup> Bloomberg Barclays Emerging Markets Local Bond UCITS ETF          ※2 正式名称：Bloomberg Barclays EM Local Currency Liquid Government Index</p>	
主要運用対象	ベビーファンド	SPDR(スパイダー)ブルームバーグ パークレイズ新興国債券 UCITS ETF 受益証券および短期国債マザーファンド受益証券
	SPDR(スパイダー)ブルームバーグ パークレイズ新興国債券 UCITS ETF	新興国の現地通貨建て固定利付ソブリン債券
	短期国債マザーファンド	日本の短期公社債等
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国投資信託およびマザーファンド受益証券へ投資し、その割合には制限を設けません。</li> <li>株式への投資は、転換社債の転換請求および新株予約権の行使により取得可能なものに限られ、実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</li> <li>外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。</li> </ul>	
分配方針	<p>毎決算時に、原則として次の通り収益分配を行う方針です。</p> <p>① 分配対象額の範囲 分配対象額は、経費控除後の利子・配当収入および売買益(評価益を含みます)等全額とします。</p> <p>② 分配方針 分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③ 留保益の運用方針 収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。</p>	

## ● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	0.4	6.8	8.0	4.2	2.0	1.2	0.6
最大値	14.6	41.9	34.1	37.2	9.3	15.3	19.3
最小値	-14.9	-22.0	-17.5	-27.4	-4.0	-12.3	-17.4

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 5年間(2015年4月～2020年3月)の各月末における年間騰落率の平均・最大・最小を表示したものです。  
なお、当ファンドの設定日以前の年間騰落率につきましては、当ファンド対象のベンチマークを用いています。
- \* 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
- \* 代表的な資産クラスを表す指数

日本株 ……………東証株価指数(TOPIX)(配当込み)  
 先進国株 ……………MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)  
 新興国株 ……………MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)  
 日本国債 ……………NOMURA - BPI 国債  
 先進国債 ……………FTSE 世界国債インデックス(除く日本・円ベース)  
 新興国債 ……………JP モルガン GBI - EM グローバル・ディバースィファイド(円ベース)

※各指数の詳細は、「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数についてをご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

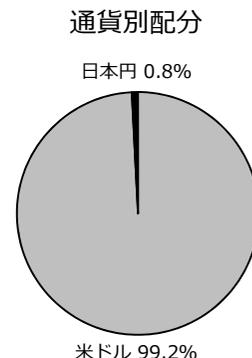
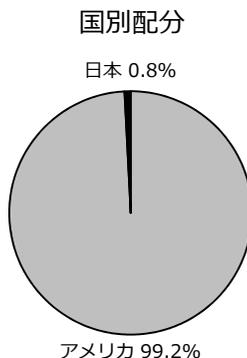
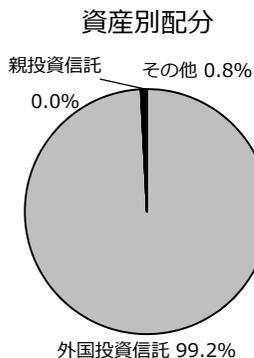
## ● 当該投資信託のデータ

### 当該投資信託の組入資産の内容

#### 組入(上位)ファンド(銘柄)

	第4期末
	2020年4月15日
SPDR(スパイダー)ブルームバーグ バークレイズ新興国債券UCITS ETF	99.2%
短期国債マザーファンド	0.0%
その他	0.8%
組入銘柄数	2銘柄

(注) 組入比率は、純資産総額に対する外国投資信託およびマザーファンドの評価額の割合です。



(注1) 資産別、通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率はポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 未収・未払等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

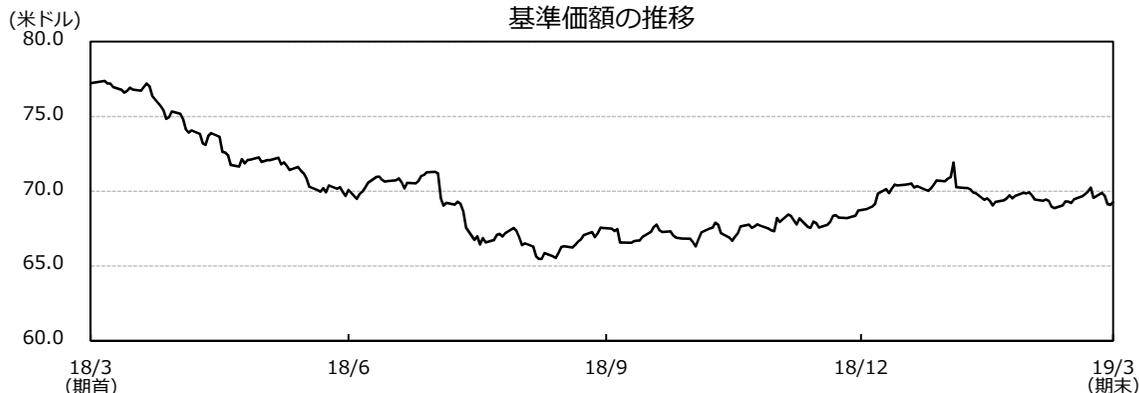
### 純資産等

項 目	第 4 期 末 2020年4月15日
純資産総額	1,845,626,126 円
受益権総口数	1,817,422,115 口
1 万口当たり基準価額	10,155 円

(注) 当期中における追加設定元本額は800,232,672円、同解約元本額は1,117,600,970円です。

## 組入上位ファンド(銘柄)の概要

◇外国投資信託「SPDR(スパイダー)ブルームバーグ バークレイズ新興国債券 UCITS ETF」



組入上位 10 銘柄

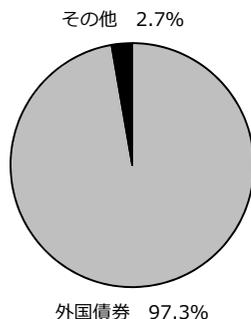
※対債券時価総額

	銘柄名	利率	償還日	比率
1	Brazil Letras do Tesouro Nacional	0.00%	2020/07/01	2.2%
2	Mexican Bonos	6.50%	2022/06/09	1.4%
3	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	10.00%	2023/01/01	1.3%
4	Mexican Bonos	6.50%	2021/06/10	1.3%
5	Brazil Letras do Tesouro Nacional	0.00%	2020/01/01	1.2%
6	Colombian TES	7.00%	2022/05/04	1.2%
7	South Africa Government Bond	10.50%	2026/12/21	1.1%
8	Mexican Bonos	7.50%	2027/06/03	1.1%
9	Brazil Letras do Tesouro Nacional	0.00%	2022/07/01	1.1%
10	Korea Treasury Bond	1.50%	2026/12/10	1.0%
組入銘柄数				309銘柄

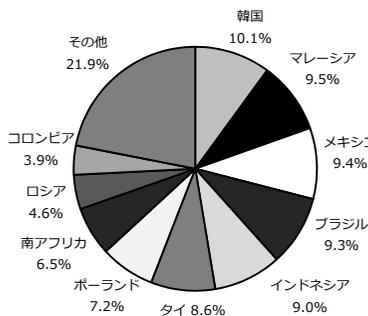
1 万口当たりの費用明細

1 万口当たりの費用明細については、開示されていないため記載しておりません。なお、費用の総額については、運用報告書(全体版)の「損益および純資産変動計算書(要約)」に記載しています。

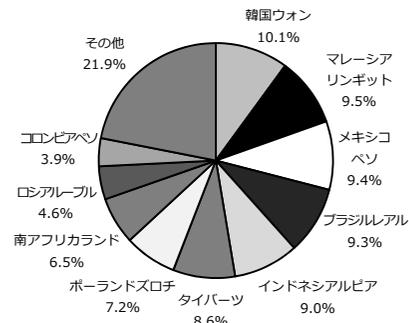
資産別配分



国別配分



通貨別配分



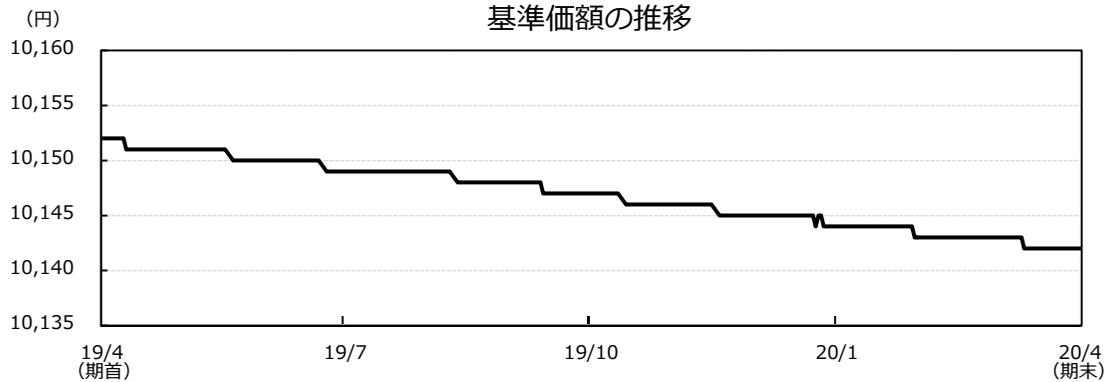
(注1) 基準価額の推移、組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2019年3月31日現在のものです。

(注2) 資産別、通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率はポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注3) 未収・未払等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

※組入全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)に記載されております。

◇短期国債マザーファンド



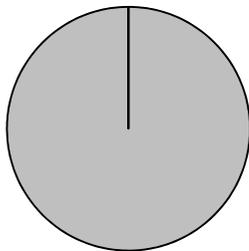
組入上位 10 銘柄

当期末(2020年4月15日現在)  
該当事項はありません。

1 万口当たりの費用明細

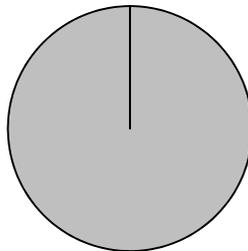
項 目	当 期 (2019年4月16日～ 2020年4月15日)
(a) その他費用 (その他)	0円 ( 0)
合 計	0円

資産別配分



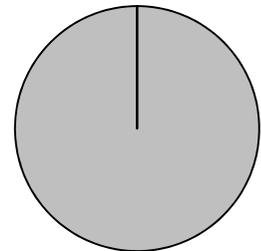
コール・ローン等、その他 100.0%

国別配分



日本 100.0%

通貨別配分



日本円 100.0%

(注1) 基準価額の推移、組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2020年4月15日現在のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は当該マザーファンドの直近の決算期のものです。費用項目については、2ページの注記をご参照ください。

(注3) 資産別、通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率はポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注4) 未収・未払等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

※組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されております。

## ●「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

### ■ 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

### ■ MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)

MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

### ■ MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

### ■ NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、同指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

### ■ FTSE 世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

FTSE 世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

### ■ JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド(円ベース)は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。